

福岡県の 商工業

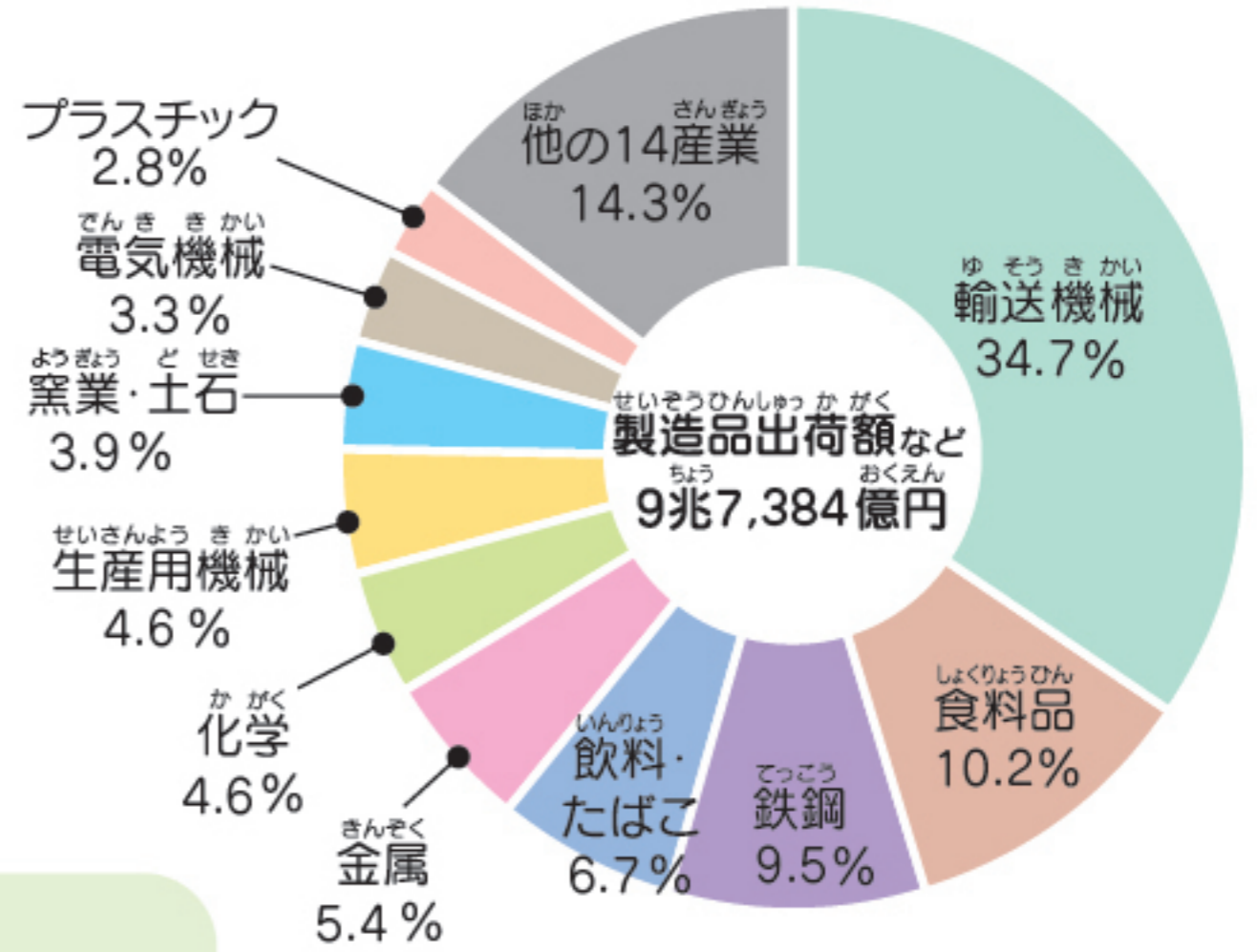
福岡県では最先端の研究や工業技術で、たくさんのすぐれた製品が作られているんだ。
みんなの身の回りに、どのような製品があるか探してみよう。



工業

昔は、鉄鋼や石炭を中心に発展してきたんだよ。
現在では、自動車やその部品などがたくさん作られているんだ。

大学や企業が協力して、新しい技術や製品づくりを研究していて、日本を代表する産業になっているものもあるよ。



自動車産業

福岡県には、日産自動車九州、トヨタ自動車九州、日産車体九州の3つの自動車工場があります。また、となりの大分県にもダイハツ九州の自動車工場があります。

北部九州にあるこれら4つの自動車工場生産できる台数は年間154万台です。世界を見渡しても150万台以上乗用車を作っている国は10か国しかありません。

1台の自動車を作るためには、およそ2~3万個もの部品が必要です。これらの部品は、多くの関連工場で作られています。福岡県内には、500社を超える関連企業があり、多くの人々が働いています。

このように自動車産業は福岡県にとって、なくてはならない重要な産業です。



水素エネルギー産業

福岡県では、環境にやさしい水素・燃料電池の産業振興に取り組んでいます。

九州大学では、水素・燃料電池に関する世界最先端の研究開発が行われ、この分野で、福岡県は世界から注目されています。

県では、水素を使って走り、走行時に水しか排出しない燃料電池自動車(FCV)3台を公用車として活用しています。

また、FCVの普及に向けて、FCVに水素を供給する水素ステーションの整備も進めています。県庁敷地内に設置している水素ステーションを含めて、現在、県内11か所に水素ステーションが設置されています。



県FCV公用車



九州大学
水素材料先端科学研究センター



水素ステーション

